

華陽中学校における働き方改革の取組

「山口県働き方改革加速化プラン【第3期】」を受け、持続可能な学校の指導・運営体制の構築や、教職員のワーク・ライフ・バランスの実現に向けて、「コミュニティ・スクールの連携・協働体制」と「ICT環境」を取組に共通する視点として、県、市町、学校が一体となった働き方改革を推進します。

○R5年度の本校教員の月ごとの時間外在校等時間平均

4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
74	76	81	61	26	63	57	62	59	48	53	54

○R6年度の本校教員の月ごとの時間外在校等時間平均

4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
70	58	50	43	13	37	55	43	39	37	36	36

※R6年度はR5年度に比べ、各月とも時間外在校等時間を減らすことができた。

※11月以降は時間外在校等時間を上限の45時間以下にすることができた。

○R7年度の本校教員の月ごとの時間外在校等時間平均

4月平均	52, 9時間
------	---------

※今年度は、4月で時間外労働時間の大幅削減を実現しています。

○本校の働き方改革の主な取組

〔業務時間の確保〕

- ・時間外在校等時間の継続的な状況把握
- ・校時表及び時程の見直しによる事務作業時間等の確保
- ・学校閉庁日の設定
- ・留守番電話の導入
- ・教員業務支援員の配置

〔業務改善〕

- ・学校評価アンケートなど、学校からの各種アンケートの電子化
- ・会議のペーパーレス化
- ・校務支援システムなど校務におけるICTの活用推進

〔保護者・地域との連携〕

- ・学校運営協議会、PTA執行部会等での説明
- ・PTA総会の書面決議での実施

○山口県教育委員会の取組

- ・「山口県 学校における働き方改革加速化プラン 第3期」